

外務省海外安全情報（危険情報：抜粋）

クロアチアへの渡航を予定される皆様へ

発出日：2017年02月28日（継続）

中央陸部から一部の中部海岸付近にかけての地域及び東スラボニア地域（セルビアとの国境付近）	〔レベル1〕 「十分注意してください。」（継続） その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。
--	--

【ポイント】

- 中央陸部から一部の中部海岸付近にかけての地域及び東スラボニア地域（セルビアとの国境付近）は旧紛争地域のため、脇道、山野等に埋設された地雷が残存しているため、十分注意してください。

概況

- (1) クロアチア共和国（以下「クロアチア」）は、1991年から1995年の独立に伴う紛争の影響から立ち直り、平穏な生活を取り戻していますが、紛争時に埋設された地雷が残存しており、その除去作業は現在も継続しています（2016年6月現在、クロアチア全土で残存地域は約478平方キロメートル）。

なお、埋設地雷に関する詳細な情報は、クロアチア地雷除去センターのホームページ（英語版 <http://www.hcr.hr/en>）で確認できます。

- (2) これまでに、クロアチアにおいて日本人・日本権益を直接の標的としたテロ事件は確認されていませんが、近年、シリア、チュニジア及びバングラデシュにおいて日本人が殺害されたテロ事件や、パリ、ブリュッセル、イスタンブール、ジャカルタ等でテロ事件が発生しています。このように、世界の様々な地域でイスラム過激派組織によるテロがみられるほか、これらの主張に影響を受けた者による一匹狼（ローンウルフ）型等のテロが発生しており、日本人・日本権益が標的となり、テロを含む様々な事件の被害に遭うおそれもあります。このような情勢を十分に認識して、誘拐、脅迫、テロ等に遭わないよう、また、巻き込まれることがないように、海外安全情報及び報道等により最新の治安・テロ情勢等の関連情報の入手に努め、日頃から危機管理意識を持つとともに、状況に応じて適切で十分な安全対策を講じるよう心がけてください。

※外務省海外安全情報（危険情報）の詳細につきましては、

外務省海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp>
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）にてご確認ください

または、

外務省領事サービスセンター 電話：(外務省代表) 03-3580-3311（内線）2902, 2903
外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐関連を除く） 電話：(代表) 03-3580-3311（内線）2306
外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連） 電話：(代表) 03-3580-3311（内線）3047
までお問い合わせください。

弊社では海外安全情報が発出された場合、原則として〔レベル1〕「十分注意して下さい」までの地域、国についてツアーを実施しており、ツアー実施にあたりましては、現地情報を十分把握し、安全で円滑な日程となる様配慮して運行管理を行っております。